



取締役 大西 昭光氏



営業部・管理部 神尾 拓矢氏

愛知県を中心にマンションをはじめとする建築物の電気設備の設計・施行・管理を担う。2018年1月にベトナム現地法人 HIKARI EC VIETNAM COMPANY LIMITED を開設し、同年7月にはベトナムで光電気工事創業60周年式典を挙げる。英語・ベトナム語のウェブサイトを開設済み。1959年創業。

高度外国人材が活躍する分野

将来の
海外進出の準備

既存の
ビジネスの改善

新たな
ビジネス機会の
獲得

社業の堅調な見通しと人材難のはざままで ベトナム人技術者に活路を見出す



ベトナム出身

チェ・コン・フック氏

チュオン・クオック・クイ氏



堅調な国内外の需要の一方で人材難

光電気工事は建築物の電気設備の設計・施行・管理を行い、地元の愛知県を中心に多くの案件を手掛けています。大西取締役によれば「タワーマンションが流行している首都圏や関西に比べて名古屋地区では中規模マンションの建設が多く、一定の規模を有し与信力のある当社は高いシェアを有している」とのことです。近年は日系のデベロッパーやゼネコンの進出に伴い、海外でもマンションをはじめ建築物の電気設備の設計・施行・管理の分野で同社への期待が高まっています。

国内外の需要の見通しが堅調な一方で、人材の確保には苦労してきました。「マンションの電気設備の設計・施行・管理には建設に関する知識や電気電子に関する知識が必要ですが、建築学科出身者はデザインに関心が高く、電気電子学科出身者はエレクトロニクス企業に関心を持ちがちです。工業系高校にも大手が入り込んでいます。加えて、中規模マンションは技術的にチャレンジングと必ずしも言えないためなかなか人材が確保

し辛いのが実情です」と大西取締役は話します。ビジネスは十分に見込めるにも関わらず人材が確保できない中で、海外現地や国内での電気設備の施工管理などを担う外国人技術者の確保をも視野に入れて、同社は2016年から海外展開に取り組みました。まず(独)中小企業基盤整備機構の支援で海外F/Sに取り組みターゲットをベトナムに絞りました。2017年度には新輸出大国コンソーシアム事業のハンズオン支援を受けて、2018年1月に現地法人を開設しました。ベトナムでは日系企業の案件で電気設備の施工管理に携わっており、今後は日本で行っている設計業務や積算業務のベトナム法人への移管や、国内で用いる分電盤などの資材をベトナムで調達することも視野に入れています。外国人技術者の採用についても、2018年度には外国人留学生の採用に着手し、採用活動の結果、技術系のベトナム人材を見つけることができました。

在留資格取得の手続きを自社で進める

その学生は最終的に他社を選びましたが、ベトナム語版の自社ホームページも用意して人材の採用を進めました。その結果、ベトナム国内で人材育成・人材紹介を行っている機関から紹介された、ベトナムの大学を卒業した技術者であるフックさんを2017年12月に、クイさんを2018年2月にそれぞれ採用しました。

日本で外国人の技術者が就労するためには、技術・人文知識・国際業務などの在留資格を得ることが必要です。同社では在留資格に関する手続きを自社で行うことにして、人材の採用と並行して取り組みました。さっそく入国管理局を訪ねてみましたが、必要な手続きや書類がどのようなものであるのかが、いま一つ理解しきれませんでした。同社から相談を受けたジェットロ名古屋の紹介により、高度外国人材の在留資格の取得や変更に関する詳しい、行政書士の新輸出大国エキスパートの個別相談サービスを受けることとなりました。個別相談では同社が作成を試みた書類の修正点や、各種の届出先にコンタクトする際の留意点について具体的なアドバイスを受けました。大西取締役

は「手続きを進める際に大変参考になりました。都度『どうする』の繰り返しではありましたが、入国管理局、公証人役場、法務局や在大阪のベトナム総領事館に自社で出向き、書類の作成や手配も行いました」と話します。エキスパートのアドバイスも活かして自社で手続きを進めた結果、クイさんとフックさんは在留資格を取得でき、光電気工事も手続きの理解やノウハウの蓄積が進みました。



ベトナム現地法人での活躍も視野に入れる即戦力

同社はベトナム人技術者の採用にあたり、ベトナム国内の人材育成・人材紹介の機関で行われた説明会に赴きました。説明会に集まったベトナム人の学生に、新輸出大国エキスパートのアドバイスも参考にして、業務内容やベトナム人技術者に期待することを丁寧に伝えました。フックさんとクイさんは現在、同社の本社で愛知県内の電気設備工事に係るCADや積算、建設の図面と電気の図面を読み込んで必要な部材の種類と数を整理する「拾い出し」にも従事するなど幅広く活躍しています。とくに「拾い出し」は緻密さや正確さが求められる仕事で、同社でも若干名のベテランの社員が担ってきた仕事です。大西取締役は「飲み込みが早くてまじめ。CADの業務のスピードも速い。根を詰めすぎと感じるほど」と能力と意欲の高さを評価しています。

フックさんとクイさんの住居を同社で用意したのはもちろんのこと、住居に必要な家具や器具も、社員が自宅にあるものを

持ち寄りしました。大西取締役や神尾氏は時間を見つけては両名に声を掛け、食事に積極的に誘っています。勤勉なフックさんとクイさんは仕事で分からないことがあると周囲の社員に積極的に尋ねており、さまざまな形で社内に良い刺激を与えているようです。



Message

CADの技術と日本語を生かして活躍したい



チェ・コン・フック氏



チュオン・クワック・クイ氏

就職先としてCADの技術と日本語を生かせる職場を希望していました。ベトナムの機関で光電気工事から仕事の内容やベトナム人技術者に求める能力の説明を聞き、CADの知識や日本語を使って仕事ができると思い就職しました。日本語は退社後毎日勉強していて、ちょうど今週末(2018年11月)には日本語能力試験2級を受験する予定です。

就職時に説明を受けていた通りに、CADの技術で図面を作成する業務に携わっているので光電気工事での仕事はやりがいがあります。職場も働きやすく、楽しく仕事をしています。大西取締役や神尾さんは毎日、時間をみつければ

私達に声をかけてくださいます。時には食事にも誘っていただきます。夕食は自宅でベトナムの料理を自炊することが多いです。週末はベトナム人や日本人の同年代の友人を訪ねて皆で過ごしたりしています。

光電気工事のベトナム現地法人には、日系企業から電気設備などの設計・施行・管理や、既存の建物の電気設備のメンテナンスへの期待が多く寄せられていると聞いています。将来はベトナム現地法人で働く機会があることも理解して、毎日の仕事に励んでいます。

チェ・コン・フック氏。ベトナム出身。最終学歴 学士。ホーチミン市技術師範大学。2017年12月、光電気工事株式会社入社。

チュオン・クワック・クイ氏。ベトナム出身。最終学歴 学士。ホーチミン市技術師範大学。2018年2月、光電気工事株式会社入社。